

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成24年7月12日(2012.7.12)

【公表番号】特表2011-512054(P2011-512054A)

【公表日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-015

【出願番号】特願2010-539638(P2010-539638)

【国際特許分類】

H 04 N	5/262	(2006.01)
G 09 G	5/377	(2006.01)
G 09 G	5/00	(2006.01)
H 04 N	5/225	(2006.01)
H 04 N	5/232	(2006.01)
A 63 F	13/00	(2006.01)

【F I】

H 04 N	5/262	
G 09 G	5/36	5 2 0 M
G 09 G	5/00	5 1 0 A
H 04 N	5/225	F
H 04 N	5/232	Z
A 63 F	13/00	B

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月22日(2012.5.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プロセッサベースのシステムにステップを実行させるプログラムを格納する記録媒体であって、前記プログラムは、

参照映像セグメントの選択を受け取る受信ステップと、

実演をカメラで撮影するステップと、

前記参照映像セグメントを表し、前記撮影された実演の少なくとも一部によって前記参照映像セグメントの一部が置き換えられた新たな映像セグメントを生成する生成ステップと、

前記新たな映像セグメントをディスプレイに表示するステップとを実行させ、

前記カメラおよび前記ディスプレイは、前記受信ステップおよび前記生成ステップを実行する前記プロセッサベースのシステムに接続し、

前記参照映像セグメントは作品からの映像セグメントを含み、前記作品からの映像セグメント中のカメラ視野は、前記参照映像セグメントにおいて修正されていることを特徴とする記録媒体。

【請求項2】

前記プロセッサベースのシステムに接続されているマイクで実演によって生じた音声を収録するステップと、

前記参照映像セグメント中のオリジナル音声の少なくとも一部を、対応する前記収録された音声によって置き換えるステップと、

を前記プロセッサベースのシステムにさらに実行させるプログラムを格納した請求項1に記載の記録媒体。

【請求項3】

前記参照映像セグメントは少なくとも一人の登場人物を含み、

前記実演はユーザによる実演を含み、

前記新たな映像セグメントを生成するステップは、前記登場人物の少なくとも一部を対応する前記ユーザの一部と置き換えることを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項4】

前記作品は、既に公開されている映画、テレビ番組、テレビ放送、ビデオゲーム、スポーツイベント、およびミュージックビデオのうちのひとつを含むことを特徴とする請求項1に記載の記録媒体。

【請求項5】

オンラインコミュニティに参照映像セグメントを表示するステップと、

クライアント装置に接続されている、実演を撮影するカメラからデータを受け取るステップと、

前記参照映像セグメントを表し、撮影された前記実演の少なくとも一部によって前記参照映像セグメントの一部が置き換えられた新たな映像セグメントを生成する生成ステップと、

オンラインコミュニティに新たな映像セグメントの表現を表示するステップと、

撮影された前記実演の一部分に関するフィードバックを前記クライアント装置に提供するステップと、

をプロセッサベースのシステムに実行させるプログラムを格納した記録媒体。

【請求項6】

それが異なるクライアント装置に接続され、それが異なる実演を撮影するカメラからデータを受け取るステップと、

それが前記参照映像セグメントを表し、撮影された前記異なる実演の少なくとも一部によって前記参照映像セグメントの一部が置き換えられた映像セグメントを生成する生成ステップと、

オンラインコミュニティに映像セグメントの表現それを表示するステップと、

撮影されたそれとの実演の一部分に関するフィードバックを、対応するそれとのクライアント装置に提供するステップと、

を前記プロセッサベースのシステムにさらに実行させるプログラムを格納した請求項5に記載の記録媒体。

【請求項7】

実演をカメラで撮影するステップと、

前記実演を表現する出力データを前記カメラから受け取るステップと、

前記出力データを処理して、実演における一つ以上の観点とそれと対応する参照実演における観点とを比較するステップと、

実演が参照実演とどれくらい密接にマッチしているかを示す指標を生成するステップと、

をプロセッサベースのシステムに実行させるプログラムを格納した記録媒体。

【請求項8】

前記実演はユーザによる実演を含み、

前記参照実演は登場人物による実演を含み、

実演における一つ以上の観点とそれと対応する参照実演における観点との比較は、前記ユーザによるジェスチャを前記登場人物によるジェスチャと比較することを含むことを特徴とする請求項7に記載の記録媒体。

【請求項9】

前記実演によって生じた音声を収録するステップとを含み、

実演における一つ以上の観点とそれと対応する参照実演における観点との比較は、収録

した前記音声を前記参照実演によって生じた音声と比較することを含むことを前記プロセッサベースのシステムにさらに実行させるプログラムを格納した請求項7に記載の記録媒体。

【請求項10】

前記参照実演を表し、前記撮影された実演の少なくとも一部によって前記参照映像セグメントの一部が置き換えられた新たな映像セグメントを生成する生成ステップと、

前記撮影された実演の一部分が対応する参照実演の一部分により密接にマッチするよう、前記新たな映像セグメントにおける前記撮影された映像の一部分を修正するステップと、

を前記プロセッサベースのシステムにさらに実行させるプログラムを格納した請求項7に記載の記録媒体。